



2009年9月号

第79号

夏らしくない夏もあ、という間に終わってしまいましてね。日も短くなり秋の気配をここに感じるようになります。ところで「天高く馬肥ゆる秋」とはよく言つたもので朝起きて空を見上げると、澄み切ったきれいな青空で、ほんとに空が高く感じるな~と、つくづく思いました。ちなみに、空が高く見えるのはナリが少ないのでからだにちょうどいいです。

「天高く馬肥ゆる秋」のことわざは、今は馬も太るうほいい季節という意味で使つてゐると思いますが、元々の意味は、中国で使われた言葉で、秋になると馬に乗って遊牧民たちが収穫された農作物を盗みに攻めて来るため、気をつけようという意味だそうです。

軽い気持ちで調べてみたら、なんの意味だったんだって、一つ勉強になりました。(荒賀、満山)



ひとくちメモ

秋の味覚



栗の皮のむき方

これから食欲の秋、おいしい食べ物がたくさん出回る季節となります。秋の味覚のひとつ「栗」、栗の皮をむくのは大変ですよね。そこで、皮を剥く際のちょっと

としたコツをご紹介します。

○熱湯に10分位つけておきます。そうすると外側の皮が柔らかくなり包丁で切り込み

をいれるだけで、手でもくことが出来ます。その後、渋皮は包丁でむけば大丈夫です。

○軽くゆでて冷凍し、これを取り出して半解凍の状態の時に、包丁で鬼皮をむくと渋皮で一緒に取れてしまいます。(但し、生のまま冷凍すると食べられなくな

注音アドバイス)



ひとくちメモ



て

マンション市場動向

不動産経済研究所

不動産経済研究所の調査によると、8月の首都圏のマンション新規発売戸数は1,914戸で、前年同月比6.2%減、前月比40.7%減となりました。2,000戸を下回ったのは7ヶ月ぶりです。但し、これは在庫販売優先しているためで、8月末の在庫数は7月末よりも409戸減少しております。

また、1戸あたりの平均価格は4,314万で前年同月比10.1%減、1平方メートルあたりの平均単価は61.1万で前年同月比9.6%減となりました。8月の月間契約率にいたっては、69.3%となっております。

とはいって、先日、新宿御苑の億ションが即日完売というニュースが出ておりました。不動産不況で、特に高額マンションの動きが鈍いと言われておりますが、立地や環境次第では新築マンションの販売は好調なようです。

住宅ストック型への政策転換



国土交通省は、地球環境問題に対応した「建てては壊す」消費型から「きちんと手入れをして長く大切に使う」ストック型への住宅政策転換を進めております。老朽化マンションの再生等を進めるとともに、既存住宅流通の活性化のために、宅建業者やリフォーム関連業者等との連携を重要視し、推進に向け政策を実施する方針です。

戦後、耐震性に優れ、高度な情報設備を装備した建築物に建替えを積極的に行って来ましたが、一方で地域の歴史的に個性のあるまちなみ・景観を失ってきた面もあります。地域に残されている貴重なまちなみ・景観を守るという視点が大切であること、まちなみを構成する個人の住まいについて、リフォーム・中古住宅流通・賃貸住宅に係る市場整備により、耐久性の高い社会的資産としての住宅ストックの再生・維持管理・循環を通じた居住水準の向上が期待されます。また、消費者が安心してリフォーム事業者を選択し、適切な工事ができるよう、リフォームに係る技術的知見等の提供や地域における専門家派遣の活動に対する支援等の環境整備についての助成を行います。

宅建業者とリフォーム等各関連事業社との協業を促進し、一体化した事業が流れる市場インフラを整備することを目的としています。

(無料進呈中) 知らないと損をする!

『誰も教えてくれない不動産の賢い購入法』

～不動産取引って、分からぬ事が多すぎませんか？～

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引のいろいろな事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。

この小冊子をご希望の方は小島北店までご連絡下さい。

ニヤンとなくお家探しはサービス1番の当社へ



税金
自己資金 資金計画



TEL 0246(27)0331